令和３年度　全国学力･学習状況調査　調査の結果と分析について

実施日：令和３年５月２７日（木）　　八尾市教育委員会

１．令和３年度全国学力・学習状況調査の概要について

（１）調査の目的

●義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る

●学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる

●そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

（２）調査の対象

小学校調査　　小学校第６年生、義務教育学校前期課程第６年生

中学校調査　　中学校第３年生、義務教育学校後期課程第９年生

（３）調査の内容

●教科に関する調査

小学校第６年生、義務教育学校前期課程第６年生：国語・算数

中学校第３年生、義務教育学校後期課程第９年生：国語・数学

●質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するアンケート調査

●学校にする調査

調査対象の児童生徒が在籍する学校を対象に、指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

（４）調査結果の取り扱いに関する配慮事項

●本調査の目的及び調査結果が、学力や学習状況、生活状況の特定の一部分であることを踏まえる

２．八尾市の調査結果について

（１）調査を行った学校数と児童生徒数

■　市立小学校２７校,義務教育学校前期課程:第６年生（国語２１１８名　算数２１１８名）

■　市立中学校１４校,義務教育学校後期課程:第３年生,第９年生（国語１８５０名　数学１８５０名）

（２）児童生徒への個人調査結果票の返却日

返却基準日　令和３年８月２７日～令和３年９月７日

（３）学力に関する調査結果について

＜小学校、義務教育学校前期課程の平均正答数と正答率比較　　公立小学校集計値＞

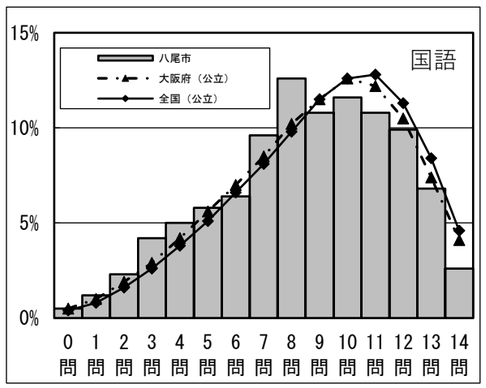
	平均正答数			平均正答率（%）			対全国比
	八尾市	大阪府	全国	八尾市	大阪府	全国	
国語	8.5/14	8.8/14	9.1/14	60.7	63.2	64.7	0.94
算数	11.1/16	11.2/16	11.2/16	69.2	69.7	70.2	0.99

＜中学校、義務教育学校後期課程の平均正答数と正答率比較　　公立中学校集計値＞

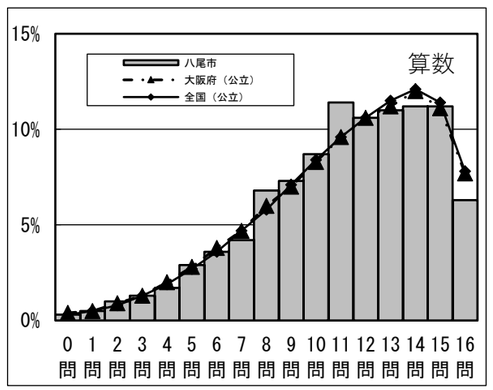
	平均正答数			平均正答率（%）			対全国比
	八尾市	大阪府	全国	八尾市	大阪府	全国	
国語	8.4/14	8.7/14	9.0/14	60.3	62	64.6	0.93
数学	8.8/16	8.9/16	9.1/16	55	55.5	57.2	0.96

■３．結果分析について

■小学校及び義務教育学校前期課程

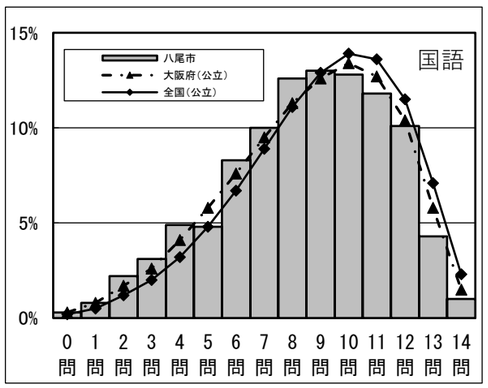


☆目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えることができている。
■目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することや文の中における修飾との関係を捉えることに課題がある。
■目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することにも課題がある。

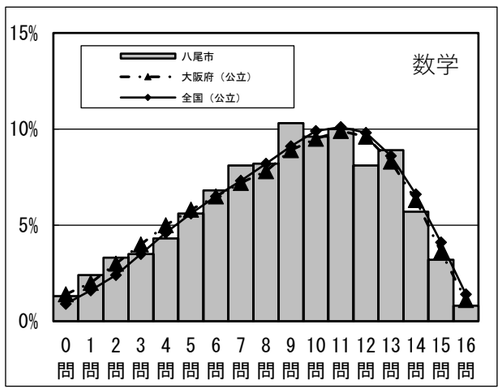


☆二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できている。
☆速さを求める除法の式と商や三角形の面積の求め方について理解することができている。
■商が１より小さくなる等分除の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算することに課題がある。

■中学校及び義務教育学校後期課程



☆質問の意図を捉えることや文脈の漢字を正しく読むことができる。
☆書いた文章を読み返し、語句や分の使い方、段落相互の関係に注意して書くことができる。
■文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを書くことや話し合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考えることに課題がある。



☆整式の加法と減法の計算ができている。
☆目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができている。
■データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することやある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見出し、それを数学的に表現することに課題がある。